

異世界への誘い

-妖怪・霊界・異国-

会期 2019年8月2日(金)～28日(水)

※ 記載以外は太田記念美術館の所蔵です。

※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

	絵師名	作品名	判型	年代
1F	勝川春亭	素戔鳴尊と山田大蛇	大判3枚続	文政年間(1818-24)初期
	歌川芳虎	越中立山の地獄谷に肉芝道人蛙合戦の奇をあらはし良門伊賀寿の両雄に妖術を授く	大判3枚続	嘉永5年(1852)4月
	歌川芳員	將軍太郎良門墓ノ術ヲ以て相馬の内裏を躰し亡父の栄花を見せ父のあだをほふぜんと士卒をはけまし軍評定の図	大判3枚続	元治元年(1864)8月
	月岡芳年	於吹島之館直之古狸退治図	大判3枚続	慶応2年(1866)10月
	梅堂小国政	相馬旧御所	大判3枚続	明治26年(1893)8月
	歌川国貞 (三代豊国)	古猫の怪	大判3枚続	文久元年(1861)7月
	歌川国芳	仁田四郎富士の人穴に入る	大判3枚続	弘化2年(c.1845)頃
	歌川国芳	東海道五十三対 桑名 船のり徳蔵の伝	大判	弘化元～4年(1844-47)
	歌川国芳	東海道五十三対 草津	大判	弘化元～4年(1844-47)
	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 妻籠 安倍保名葛葉狐	大判	嘉永5年(1852)9月
	歌川広景	江戸名所道戯尽 十六 王子狐火	大判	安政6年(1859)6月
	作者不詳	雷光の図説 豊年魚	大判	慶応2年(1866)
	歌川芳藤	髪切の奇談	大判2枚続	明治元年(1868)閏4月
	月岡芳年	和漢百物語 頓欲ノ婆々	大判	慶応元年(1865)9月
	月岡芳年	美談武者八景 戸隠の晴嵐	大判3枚続	明治元年(1868)正月
	月岡芳年	郵便報知新聞 第六百六十三号	大判	明治8年(1875)8月
	月岡芳年	不知藪八幡之実怪	大判3枚続	明治14年(1881)
	月岡芳年	東京開化狂画名所 墨堤三囲社 野狐の愉快 招魂社馬かけ名人	大判	明治14年(1881)1月
	月岡芳年	羅城門渡辺綱鬼腕斬之図	大判縦2枚続	明治21年(1888)
	月岡芳年	新形三十六怪撰 貞信公夜宮中に怪を懼しむの図	大判	明治22年(1889)4月
月岡芳年	新形三十六怪撰 葛の葉きつね童子にわかるるの図	大判	明治23年(1890)	
月岡芳年	新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛ヲ切ル図	大判	明治25年(1892)	
小林幾英	しん板かげゑづくし	大判	明治14年(1881)5月	
2F	歌川国貞 (三代豊国)	見立三十六歌撰之内 藤原敏行朝臣 累の亡魂	大判	嘉永5年(1852)9月
	歌川国貞 (三代豊国)	東海道五十三対 宮の駅 反魂塚	大判	弘化元～4年(1844-47)
	歌川国芳	東海道五十三対 日坂	大判	弘化元～4年(1844-47)
	歌川国芳	東山桜荘子	大判3枚続	嘉永4年(1851)
	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 細久手 堀越大領	大判	嘉永5年(1852)7月
	歌川国芳	四代目市川小団次の於岩ぼうこん	大判	弘化4～嘉永5年(1847-52)
	歌川国芳	名高手毬諷実録	大判2枚続	安政2年(1855)7月
	葛飾北為	福原殿舎怪異之図	大判3枚続	天保14～弘化3年(1843-46)

歌川芳員	新田義興の靈怒て讐を報ふ図	大判3枚続	嘉永5年(1852)閏2月
歌川芳房	清盛布引滝遊覧義平靈難波討図	大判3枚続	安政3年(1856)2月
歌川貞秀	大物の浦罔像の図	大判3枚続	天保14～弘化4年(1843-47)
歌川芳虎	西海蟹女水底ニ入テ平家ノ一族ニ見	大判3枚続	天保14～弘化2年(1843-45)
月岡芳年	魁題百撰相 金吾中納言秀秋	大判	慶応4～明治2年(1868-69)
月岡芳年	和漢百物語 藤原仲成靈 伊賀局	大判	慶応元年(1865)9月
月岡芳年	郵便報知新聞 第六百十四号	大判	明治8年(1875)4月
月岡芳年	大日本名将鑑 大將軍田道の靈	大判	明治13年(1880)2月
月岡芳年	日蓮上人石和河にて鵜飼の迷魂を濟度したまふ図	大判3枚続	明治18年(1885)
月岡芳年	新形三十六怪撰 大物之浦ニ靈平知盛海上ニ出現之図	大判	明治24年(1891)
月岡芳年	新形三十六怪撰 ほたむとうろう	大判	明治24年(1891)
月岡芳年	新形三十六怪撰 皿やしき 於菊の靈	大判	明治23年(1890)8月
月岡芳年	月百姿 源氏夕顔巻	大判	明治19年(1886)3月
落合芳幾	東京日々新聞 百一号	大判	明治7年(1874)9月
歌川貞重	教訓三界図会	大判3枚続	天保14～弘化4年(1843-47)
歌川芳盛	ちくしやう道へゆく犬のはなし	大判	文久元年(1861)12月
月岡芳年	一魁随筆 朝比奈三郎義秀	大判	明治5～6年(1872-73)
豊原国周	水滸伝地獄廻り	大判3枚続	元治元年(1864)3月
伝歌川豊春	浮絵アルマニヤ珍薬物集之図	横大判	明和後期～安永(c.1768-81)
伝歌川豊春	阿蘭陀フランスカノ伽藍之図	横大判	明和後期～安永年間(c.1768-81)
歌川国虎	羅得島湊紅毛船入津之図	横大判	文政～天保(c.1818-44)
無款	阿蘭陀人 咬嚙吧黒坊		
無款	阿蘭陀船図		
葛飾北斎	新版浮絵 浦島龍宮入之図	横大判	天明頃(1881-89)
葛飾北斎	琉球八景 臨海湖声	横大判	天保3年(1832)
歌川国芳	二十四孝童子鑑 董永 (個人蔵)	大判	天保14～弘化4年(1843-47)
歌川国芳	徐福東海蓬萊山へ至る	大判3枚続	天保14～弘化4年(1843-47)
歌川国芳	人皇十五代神功皇后三韓征伐武内大臣が智勇諸城を落す図	大判3枚続	天保14～弘化4年(1843-47)
歌川芳虎	亜墨利加国	大判3枚続	慶応元年(1865)2月
二代歌川国輝	現如上人北海道巡錫錦絵 訓縫 (個人蔵)	大判	明治4年(1871)2月
歌川国芳	三国妖狐図会 蘇姐巳驛堂に被魅	大判	嘉永2～3年(1849-50)
歌川国芳	三国妖狐図会 華陽夫人老狐の本形を顕し東天に飛去る	大判	嘉永2～5年(1849-52)
歌川国芳	三国妖怪図会 玄翁一喝して悪狐の靈を滅す	大判	嘉永2～5年(1849-52)
武田幾丸	鬼の一口ばなし	大判	慶応3年(1867)2月
作者不詳	四代目中村歌右衛門と五代目市村竹之丞 死絵	大判	嘉永5年(1852)
香朝楼豊斎	名優九代目市川団十郎	大判3枚続	明治36年(1903)9月
作者不詳	初代坂東志うか 八代目市川団十郎 三代目嵐音八 死絵	大判	安政2年頃(c.1855)
歌川芳員	亜墨利加国蒸気車往来	大判3枚続	文久元年(1861)10月
歌川芳員	亜墨利加国蒸気船中之写	大判3枚続	文久元年(1861)4月
昇斎一景	高輪鉄道蒸気車之全図	大判3枚続	明治5年頃(c.1872)